

## 第7回千葉県内水面漁場管理委員会 議事録

- 1 日 時 令和4年6月30日（木） 午後1時30分から
- 2 場 所 水産会館 6階 会議室
- 3 出席者  
委 員 粕谷 清、山崎 明人、高塚 洋勝、出山 輝夫、勝矢 久、  
村尾 真一、戸谷 忠雄、近藤 昭彦、高井 則之、吉富 友恭  
水 産 課 篠原課長  
大槻漁業調整班長、吉野主査  
漁業資源課 石黒課長  
山田資源管理班長、植木副主査、武田副主査  
藤元漁場環境整備班長  
水産事務所 銚子：永野所長  
館山：小森所長、赤羽主査  
勝浦：宮嶋所長  
水産総合研究センター内水面水産研究所  
河西所長、馬淵研究員  
事 務 局 玉井副技監、川合副主査
- 4 議事事項
  - (1) 水産動植物の採捕の許可（ひき網（しじみ船びき網）による採捕の許可を除く）の有効期間について（諮問）
  - (2) 内水面水産動植物採捕許可方針、うなぎ鎌による採捕許可方針、地びき網による採捕許可方針、刺し網、柴漬、おだ、せん及びはえ縄による採捕許可方針並びに張網、ふくろ網及び建干網による採捕許可方針について（協議）
  - (3) ひき網（しじみ船びき網）による採捕許可の有効期間について（諮問）
  - (4) ひき網（しじみ船びき網）による採捕許可方針について（協議）
  - (5) 第1種区画漁業（あおり養殖業）の施設設置に係る協議について
  - (6) 漁業権一斉切替に係る千葉県内水面漁場計画の素案について
  - (7) その他

## 5 審議経過

### 【玉井副技監】

皆さん、こんにちは。定刻となりましたので、ただいまから第7回千葉県内水面漁場管理委員会を開会いたします。

それでは、粕谷会長から挨拶を申し上げます。

### 【粕谷会長】

皆さん、こんにちは。梅雨も明け、連日暑い日が続く中、委員の皆様には第7回千葉県内水面漁場管理委員会に御出席をいただきまして誠にありがとうございます。

さて、6月に入り、本県でもアユが解禁となりました、今年のアユの種苗放流は例年同様、4月8日から5月15日にかけて、県内の4つの河川に約22万匹が放流され、養老川では、新型コロナウイルス感染症の影響により中止しておりましたアユ釣り大会などのイベントが3年ぶりに開催され、釣り大会では20センチを超えるものも釣れて、釣果もよかったと聞いております。魚影も濃く、遊漁券の販売も好調とのことですので、他の魚種とともに、多くの釣り人に本県での釣りを楽しんでもらえればと思っておりますので、よろしくお願いたします。

本日は「水産動植物の採捕の許可の有効期間と許可方針等」、「しじみ船びき網による採捕許可の有効期間と許可方針」、「あおのり養殖業の施設設置協議」、「漁場計画の素案」についてが議題となっております。いずれも重要な案件でございますので、よろしく御審議くださいますようお願いいたしまして、挨拶と代えさせていただきます。よろしくお願いたします。

### 【玉井副技監】

ありがとうございました。

ここで本日の委員の出席状況を御報告申し上げます。委員定数10名のうち、全員の出席をいただいておりますので、本日の会議は成立していることを御報告いたします。

次に、議長でございますが、委員会会議規程第3条の規定により、粕谷会長をお願いいたします。

**【粕谷会長】**

それでは、私が議事を進行させていただきます。

まず本日の議事録署名人ですが、委員会会議規程第10号の規定により、私から指名させていただきます。近藤委員さんと勝矢委員さんをお願いいたします。

それでは、議事に入ります。

議題第1号「水産動植物の採捕の許可（ひき網（しじみ船びき網）による採捕の許可を除く）の有効期間について（諮問）」と議題第2号「内水面水産動植物採捕許可方針、うなぎ鎌による採捕許可方針、地びき網による採捕許可方針、刺し網、柴漬、おだ、せん及びはえ縄による採捕許可方針並びに張網、ふくろ網及び建干網による採捕許可方針について（協議）」は関連がございますので、一括上程することとしてよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

**【粕谷会長】**

異議なしとのことでございますので、議第第1号と第2号を一括上程いたします。  
事務局より朗読をお願いいたします。

**【川合副主査】**

（朗読）

**【粕谷会長】**

続いて、漁業資源課から説明をお願いいたします。

**【山田班長】**

説明概要：当該採捕許可の有効期間は令和4年8月31日に満了することから、今後の取扱いについて、時点の更新と、条件の記載を一部見直すほかは、従来どおりの内容で諮問・協議するもの。

**【粕谷会長】**

ありがとうございました。

議題の朗読と説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。御意見、御質問がございましたらお願いをいたします。ありませんか。

それでは、特に意見もないようですので、質疑を終了し、これより採決に入ります。

議題第1号「水産動植物の採捕の許可（ひき網（しじみ船びき網）による採捕の許可を除く）の有効期間について（諮問）」と議題第2号「内水面水産動植物採捕許可方針、うなぎ鎌による採捕許可方針、地びき網による採捕許可方針、刺し網、柴漬、おだ、せん及びはえ縄による採捕許可方針並びに張網、ふくろ網及び建干網による採捕許可方針について（協議）」についての原案に賛成の委員は挙手をお願いいたします。

（賛成者挙手）

**【粕谷会長】**

挙手全員により、議題第1号と第2号は原案どおり可決、決定いたします。

次に、議題第3号「ひき網（しじみ船びき網）による採捕許可の有効期間について（諮問）」と議題第4号「ひき網（しじみ船びき網）による採捕許可方針について（協議）」は関連がございますので、一括上程することとしてよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

**【粕谷会長】**

異議なしとのことですので、議題第3号と第4号を一括上程いたします。

事務局より朗読をお願いいたします。

**【川合副主査】**

（朗読）

**【粕谷会長】**

続きまして、漁業資源課から説明をお願いいたします。

**【山田班長】**

説明概要：当該採捕許可の有効期間は令和4年8月31日に満了することから、今後の取扱いについて、時点を更新するほか、従来どおりの内容で諮問・協議するもの。

**【河西所長】**

説明概要：令和3年度利根川ヤマトシジミ資源調査結果について説明するもの。

**【粕谷会長】**

それでは、議題の朗読と説明が終わりましたのでこれより質疑に入ります。御意見、質問がございましたらお願いをいたします。ありませんか。

それでは、特に意見もないようですので、質疑を終了し、これより採決に入ります。

議題第3号「ひき網（しじみ船びき網）による採捕許可の有効期間について（諮問）」と議題第4号「ひき網（しじみ船びき網）による採捕許可方針について（協議）」の原案に賛成の委員は挙手をお願いいたします。

（賛成者挙手）

**【粕谷会長】**

挙手全員により、議題第3号と第4号は原案どおり可決、決定いたします。

次に、議題第5号「第1種区画漁業（あおのり養殖業）の施設設置に係る協議について」を上程いたします。

事務局より朗読と説明をお願いいたします。

**【川合副主査】**

（朗読）

説明概要：漁業権免許に条件が付されている第1種区画漁業（あおのり養殖業）の施設設置について、柵数が49柵、養殖業者が2名減少するとともに、南白亀川で設置期間を1ヶ月延長するほかは、概ね昨年どおりの内容で協議するもの。

**【馬淵研究員】**

説明概要：令和3年度漁期のアオノリ養殖概要と令和4年度漁期の生産計画について説明するもの。

**【粕谷会長】**

議題の朗読と説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。御意見、質問がございましたらお願いをいたします。

**【山崎委員】**

設置協議については問題ないと思っているのですが、今の内水面水産研究所の御説明の中でちょっと質問させていただきたいと思うんですが、前々から人工採苗の技術開発をしてきて、漁業者による陸上採苗に取り組まれているというのはすごくいいことだと思うのですが、この辺は、技術的にはほぼ確立できたような形で漁業者が取り組まれているということよろしいでしょうか。

**【馬淵研究員】**

回答させていただきます。これまでの経緯でございますけれども、試験的に芽をつけて成長、試験レベルでやるところまで開発できているのですが、その後、漁場に展開するところまでが恐らくまだうまくいった例がそんなにないのかなといった状況でございます。そちらの技術については、平成16年から18年頃に一度行われていたのですが、実際なかなか成果が出なくて一度止めてしまったということがございました。ただ、その当時、やはり芽つきが漁場でよかったということがあったので、天然で採れるからいいですよということで止めてしまったんですけども、最近、芽つきのほうがよくないという状況が少し出てきておりまして、南白亀川についてはそういった形で、確実に芽のついた網を用意したいということで、改めて始めさせていただいたといった状況でございます。

**【山崎委員】**

そうするとまだ技術的にはなかなかうまくいかないところもあって、今、技術開発中という形でよろしいのでしょうか。

**【馬淵研究員】**

そうですね。実際に芽のついた網までは作れるんですけども、それを適切に漁場に展開できるかと言われると、まだ技術的には検討する部分もあるのかなといったところでございます。

**【山崎委員】**

今年、一松内水面、生産量もほぼ倍増したということで、本当によかったなと思っているんですけども、ぜひやっぱり人工採苗の技術が一つキーになるのかなというところもあるので、できればこの辺も技術確立していただけると非常に漁業者の皆さん喜ぶと思うので、ぜひよろしく願いいたします。

**【粕谷会長】**

ほかに何かございますか。

**【高井委員】**

すみません、資料2の内容についてなんですけれども、透明度が低いというのはどの水域でも共通しているようですけれども、とりわけ夷隅川は定常的に50センチぐらいしかなくて、川底に光がずっと届かないというようになっているようですけど、これは原因としてはどういう説明になるんでしょうか。

**【馬淵研究員】**

夷隅川についてなんですけども、こちらに漁場図があると思うのですが、こちらも非常に河口から狭い部分でしかつながないというところと、若潮橋付近に堆積物が結構たまってしまっていて、かなり潮通りが悪いといった環境でございます。

**【玉井副技監】**

資料の50ページでいいのかな。

**【馬淵研究員】**

そうですね。50ページの設置計画図を見ていただければ、ある程度雰囲気分かる

と思うのですが、河口の付近でやはりたまってしまっていて、いわゆる水が抜けないような環境にあるということで、あまり透明度が改善されないといった環境でございます。

**【高井委員】**

資料中では、一松内とか南白亀川のほうでは浚渫とかで堆積物を撤去するようなことをやっておられるというのがあるんですけども、これは夷隅川のほうではそういうことをされていないのでしょうか。

**【馬淵研究員】**

夷隅川でも、かなり古くは掘られたことがあるというのを聞いたことがあるのですが、いかんせんこちらの河川については、完全に本流から離れてしまっているので、なかなかそのためだけに浚渫というのが厳しい状況になるというのは聞いております。

**【高井委員】**

分かりました。どうもありがとうございます。

**【粕谷会長】**

ほかに何かございますでしょうか。ありませんか。

それでは、質問がないようですので質疑を終了し、これより採決に入ります。

議題第5号「第1種区画漁業（あおのり養殖業）の施設設置に係る協議について」の原案に賛成の委員は挙手をお願いいたします。

（賛成者挙手）

**【粕谷会長】**

挙手全員により、議題第5号は原案どおり可決、決定いたします。

次に、議題第6号「漁業権一斉切替に係る千葉県内水面漁場計画の素案について」を上程いたします。



事務局より朗読をお願いいたします。

**【川合副主査】**

(朗読)

**【粕谷会長】**

続いて、水産課より説明をお願いいたします。

**【大槻班長】**

説明概要：第6回委員会で報告した千葉県内水面漁場計画の素案について、現時点の進捗を報告するもの。

**【粕谷会長】**

ありがとうございました。

それでは議題の朗読と説明が終わりましたので、これより質疑に入ります。御意見、御質問がございましたらお願いいたします。

それでは、特に意見もないようですので、質疑を終了いたします。

本議題は素案の報告ですので、採決は行いません。

次に、議題第7号「その他」ですが、皆様、何かございますでしょうか。

特になければ本日の議題を全て終了いたします。

次に、会議次第5の「その他」ですが、皆様、何かありますか。

なければ、事務局より事務連絡をお願いいたします。

**【川合副主査】**

(事務連絡)

**【粕谷会長】**

それでは、これもちまして第7回千葉県内水面漁場管理委員会を閉会とさせていただきます。ありがとうございました。

午後3時 閉会